

令和8年9月1日

▼タイトル

「オールたかしま」で地域を漕ぎ進める～地域おこし協力隊員を募集します！

▼概要

高島市は、琵琶湖と雄大な山々に囲まれた美しい自然と、伝統文化が根づくまちです。この豊かな自然の恵み、地域資源、人々のつながりを守りながら、持続可能な地域づくりを進めるために、ともに未来をつくる地域おこし協力隊員を募集します。

コンセプトは、「オールたかしま」で地域を漕ぎ進める。

地域おこし協力隊事業とは、行政、特定の事業者、協力隊員だけで推し進められるものではなく、住民も含めた市内外の関係者みんなで取り組んでいくものです。少子高齢化をはじめとした、地域を取り巻くさまざまな課題に向き合いながら、高島市と一緒に盛り立てていただける人材を募集します。

▼募集人数

5名

▼募集業務

下記の6つの業務テーマから一つ選び、地域で活動いただきます。

①朽木地域のまちづくりを支える

～ 地域に深く関わり、魅力の発信と豊かさの共有を！

高島市朽木地域の自然、人、生活文化、歴史などに関する情報を整理し、住民の生活環境の充実や、食文化の継承、観光コンテンツ、特産品の開発への取組など、あらゆる分野に可能性を見出し、地域力を高める。

②高島の新特産品オリーブを、食卓へ

～ 「高島オリーブ」でひろがる人の輪！

地域農業の持続的な発展を支えるため、生産者、消費者、地域内外の関係者をつなぎ、高島オリーブのブランド化と収益化を推進し、“信頼される農”を実現する流通・関係構築の仕組みづくりを行う。

③高島の観光を、次のステージへ

～ 地域に深く入り、地域の魅力と来訪者の接点を創出する！

既存コンテンツも含めた地域の観光素材を収集・編集し、新たな商品造成とプロモーションを行うことで、観光来訪者の滞在時間の延長と消費拡大を生み出し、ホットスポットの波及効果を増進する。

④森の恵みの豊かさを、ビジネスに！

～ 森林資源を再評価し、魅力ある商品・サービスとして届ける

森林や木材を新たな発想や観点で捉えなおし、その多様な魅力や価値を含めた商品・サービス化を行い、流通を生み出すことで、森林資源を生かしたビジネスを具現化する。

⑤制度の「福祉」から、だれもが関わる「ふくし」へ

～ 人口減少・高齢化地域の生活を支える人・場・仕組みを広げる

福祉の人材不足が深刻化し、生活課題の複合化が進むなか、単一法人や福祉の制度内で抱えこまず、福祉と地域づくりとのあいだに立ち、場をつくり、活動や関係を広げながら、地域生活を支える担い手を増やす役割を担う。

⑥高島市を編集・デザインする

～ ネットワーキングと情報編集で、まちの魅力化を推進！

高島市というまちを編集し、地域や分野を越えたネットワークや企画をつくり、市内外に情報を届け、これまでになかった活動や挑戦を生み出していくプレイヤー兼コーディネーターを担う。

- ▼募集期間 令和8年9月1日（火）～9月30日（水）
※応募状況等によって延長する場合あり
- ▼委嘱時期 令和8年12月1日（火）から活動開始予定
※隊員の移住状況等によりずれ込む場合あり
- ▼任 期 隊員の委嘱後、最長3年間（年度ごとに契約更新）
- ▼そ の 他 地域おこし協力隊員が行う業務の詳細、業務形態、報償金、募集要件、応募方法等については別添の募集要項もしくは公式サイト
(<https://all-takashima.jp>) をご覧ください。

▼問い合わせ先

- 所 属：市民生活部 市民協働課 定住推進室
○担 当：梅村淳・石田
○電 話：0740（25）8526
○FAX：0740（25）8156

初版：令和 8 年 9 月 1 日

令和 8 年度

滋賀県高島市 地域おこし協力隊 募集要項

「オールたかしま」で地域を漕ぎ進める。

滋賀県高島市は、琵琶湖と雄大な山々に囲まれた美しい自然と、伝統文化が根づくまちです。この豊かな自然の恵み、地域資源、人々のつながりを守りながら、持続可能な地域づくりを進めるために、ともに未来をつくる「地域おこし協力隊員」を募集します。

コンセプトは、「オールたかしま」で地域を漕ぎ進める。

私たちにとっての地域おこし協力隊事業とは、行政、特定の事業者、協力隊員だけで押し進められるものではなく、住民も含めた市内外の関係者みんなで取り組んでいくものです。少子高齢化をはじめとした、地域を取り巻くさまざまな課題に向き合いながら、高島市と一緒に盛り立てていただけませんか。

あなたの情熱と思いが、高島市のこれからの可能性を広げ、未来をつくる大きな力になります。ともに挑戦し、ともにこのまちを漕ぎ進めていきましょう。

ご応募を、心よりお待ちしております！

1、プロジェクト内容

プロジェクト1

朽木地域のまちづくりを支える

～ 地域に深く関わり、魅力の発信と豊かさの共有を！

1) プロジェクトの魅力

自然豊かな高島市朽木地域で、地元の人々や団体と連携しながら、地域活動の立ち上げや発展に加わっていただきます。地域コーディネートの仕事のほか、自分らしさを活かした小商いや生業づくりにつながる可能性にひらけた地域でのプロジェクトです！

2) プロジェクトの背景

高島市朽木地域は、山・川・森・食・文化など、昔ながらの豊かさが色濃く残る地域です。

一方で、人口減少と高齢化が進み、集落機能の低下、地域活動の担い手不足、移動手段の減少、空き家の増加、農地・山林管理不全など、複数の課題が重なりあっています。暮らしを支える仕組みを、行政サービスだけでなく、住民自治や地域活動と結びつけて考える必要があります。

地域の価値や魅力を掘り起こし、移住促進も含めた地域外との関係をつくるなど、地域力を高めるための取り組みが必要です。

3) プロジェクトの目的

高島市朽木地域の自然、人、生活文化、歴史などに関する情報を整理し、住民の生活環境の充実や、食文化の継承、観光コンテンツ、特産品の開発など、あらゆる分野に可能性を見出し、地域力を高めることを目的としています。

4) 活動内容

- ① 農村型地域運営組織（農村 RMO）との協働によるプラットフォームの設置と参画
- ② 生活支援・交流拠点づくり・地域活動のコーディネート
- ③ 旧熊瀬邸の活用方法及び周辺地域の活性化の検討

< 想定される活動例 >

- ・ 農村 RMO との連携による活動
- ・ 地域産品を活用したお土産品の開発への取り組み

- ・移動支援・買物支援等のあり方検討
- ・旧熊瀬邸を交流拠点として活用実践
(シェアオフィス、移住相談窓口、イベント・レンタルスペース等)
- ・旧熊瀬邸および丸八百貨店を含む、周辺地域の活性化への取組み

< 着任後のロードマップ（一例） >

- 【1年目】地域情報の収集と関係構築、旧熊瀬邸の活用方法の検討
- 【2年目】地域の連携促進、お土産品等の試作と試作品の販売（マーケティング）
- 【3年目】交流拠点の活用の実践、お土産品のPR・販売促進、起業の検討

5) 活動地域／活動拠点／関連団体

【活動地域】朽木

【関連団体】朽木地域住みよいまちづくり推進協議会（農村 RMO）

https://www.instagram.com/sumimachi_kutsuki/

6) 求める人物像

- ・地域の行事やイベントに、積極的に関わることができる方
- ・地域・集落の暮らしに入りこみ、時間をかけて信頼関係をつくることのできる方
- ・多世代の人や複数の団体と、相談・調整・合意形成しながら活動できる方
- ・自然豊かな地域で起業したい方、自分で何かをはじめたい方

< 活かすことのできる経験やスキル >

- ・自治会、地域運営組織、NPO、まちづくり等での活動経験
- ・地域福祉や生活支援に関わった経験
- ・ファシリテーション
- ・コミュニティデザイン、情報編集、情報発信

7) 募集人数

1 名

高島の新特産品オリーブを、食卓へ

～ 「高島オリーブ」でひろがる人の輪！

1) プロジェクトの魅力

地域の人々と力を合わせ、新しい産業づくりに挑戦！ 新たな商品と流通形態を開発し、「つくる人」「売る人」「地域の人」「地域外の人」の交流を生み出し、地域活性の一翼を担います。地域に雇用を生み出し、生産者と消費者をつなぐ新たな農業を支える仕組みをつくるプロジェクトです！

2) プロジェクトの背景

高島市では、農業人材が足りないことを課題として捉え、“信頼される農”、つまり信頼関係をもとに生産者と消費者がつながる新たな流通・関係構築の仕組みづくりに取り組もうとしています。

そうしたなか、市内では新たに農業を始める方でも生産に取り組みやすいオリーブの植栽面積が年々拡大しており、今後は、収穫したオリーブを地域特産品へと育てていくために、搾油や加工の体制を具体化していく段階を迎えています。オリーブの収穫量がさらに増加していくことを見据えて、搾油、加工、商品化、流通、販売までを一貫してつなぐ仕組みづくりと担い手の確保が必要です。

3) プロジェクトの目的

地域農業の持続的な発展を支えるため、生産者、消費者、地域内外の関係者をつなぎ、高島オリーブのブランド化と収益化を推進し、“信頼される農”を実現する流通・関係構築の仕組みづくりを行うことを目的としています。

4) 活動内容

- ① オリーブオイルや加工品の商品化への取組み
- ② グリーンツーリズムの企画、広報・PR 活動
- ③ 信頼関係をもとに生産者と消費者がつながる新しい流通・関係構築の仕組みづくり

<想定される活動例>

- ・ オリーブオイルおよび関連商品の商品化への取組み
- ・ 体験や見学を取り入れた地域観光と連動した事業企画
- ・ 特産品としてのブランド推進、イベント等への出展、販売・営業活動

- ・生産者と消費者が継続的に関わる新しい流通・関係構築モデルの構想・試行

< 着任後のロードマップ（一例） >

- 【1年目】地域ネットワークの確立、商品化に向けた試作・開発への取組み
- 【2年目】グリーンツーリズムの企画、搾油体制の確立、
新しい流通・関係構築モデルの試行
- 【3年目】販売ルートの開拓、新しい流通・関係構築モデルの仕組み化、起業の検討

5) 活動地域／活動拠点／関連団体

【活動地域】今津ほか

【関連団体】オリーブ産地化推進協議会、南深清水 FF 倶楽部

<https://sites.google.com/view/minamifukashimizu/>

6) 求める人物像

- ・農家や地域事業者との調整ができる方
- ・生産体制づくりに関心がある方
- ・商品化や広報 PR・販売を含めて、事業づくりや地域産業づくりに関心がある方
- ・機械や設備に抵抗のない方
- ・技術を身につけ、手に職をつけたい方

< 活かすことのできる経験やスキル >

- ・農業分野での経験
- ・食品加工、製造、商品開発
- ・営業、販路開拓、小売、EC、マーケティング
- ・ブランディング、デザイン

7) 募集人数

1 名

高島の観光を、次のステージへ

～ 地域に深く入り、地域の魅力と来訪者の接点を創出する！

1) プロジェクトの魅力

高島の魅力を新たに掘り起こし、観光客を呼び込み、経済効果を生み出すことに貢献いただけます。地域にやりがい・生きがいを生み出し、郷土愛の醸成にもつながるプロジェクトです！

2) プロジェクトの背景

高島市には、メタセコイア並木や白鬚神社などの多くの観光客を呼び寄せるコンテンツがありますが、来訪者が特定の観光スポットや短時間滞在に留まりやすい傾向があります。

そうした課題を解決するため、これまで優先的に力を入れてきた情報発信に加えて、魅力ある商品造成と、その前提となる地域との関係構築やネットワーキングが必要となります。高島市の観光業界をより活性化し、観光で稼げる地域に成長していくために、地域全体への回遊、消費、宿泊、体験等へとつなげていくための取組みが必要です。

3) プロジェクトの目的

既存コンテンツも含めた地域の観光素材を収集・編集し、新たな商品造成とプロモーションを行うことで、観光来訪者の滞在時間の延長と消費拡大を生み出し、ホットスポットの波及効果を増進することを目的としています。

4) 活動内容

- ① 観光コンテンツ（プログラムやモデルコース等）の造成
- ② 地域団体、個人事業者、宿泊施設、飲食店、ガイド等の新しいネットワーキング
- ③ 旅行商品化、販売促進、情報発信

< 想定される活動例 >

- ・ 地域調査から得られた素材を新たな観光商品に
- ・ 既存の観光商品を再編集し、新たな観光商品に
- ・ 造成コンテンツの商品化、販売ルートの構築、情報発信
- ・ 各組織と連携した誘致営業活動
- ・ 既存のマーケティングデータから得られる情報の分析

＜着任後のロードマップ（一例）＞

【1年目】地域情報の収集とネットワークづくりとデータ分析

【2年目】観光コンテンツの検証とニーズ調査に基づく商品造成、営業

【3年目】さらなる商品造成とプロモーション、観光関連事業での起業

5) 活動地域／活動拠点／関連団体

【活動地域】全域

【関連団体】（公社）びわ湖高島観光協会

<https://takashima-kanko.jp>

6) 求める人物像

- ・地域内での事業者などと、より良い関係を築くことができる方
- ・地域の魅力を見つけ、その魅力を企画・商品・サービスとして形にできる方
- ・地域外での顧客のニーズを捉えて、広報・営業・販売することができる方

＜活かすことのできる経験やスキル＞

- ・観光・旅行・宿泊業での経験
- ・ツアーや体験プログラムの造成
- ・商品やサービスの企画開発、編集や広報PR、営業などの経験
- ・旅行業関連の保有資格

7) 募集人数

1名

森の恵みの豊かさを、ビジネスに！

～ 森林資源を再評価し、魅力ある商品・サービスとして届ける

1) プロジェクトの魅力

琵琶湖の水源を守る森林を新たな視点で活用！山や森には、木材はもちろん、山菜や獣肉などの食材、水、燃料、堆肥、動植物、土壌、空気、遊び場、景色、憩いや安心など、多様な価値があります。家具や雑貨づくりからバイオマス利用まで、豊かな森林資源を活かした仕事づくりに挑戦いただきます。

2) プロジェクトの背景

高島市は、琵琶湖を除く陸地面積の約 7 割を森林が占める山村地域です。森林は、木材生産や水源涵養、災害防止、生物多様性、環境教育、健康、観光など、多面的な価値を持っています。一方で、その価値は十分に活用されておらず、新しい視点・感覚で再評価することで、魅力的な商品やサービスを生み出し、ビジネスとして展開できる可能性を秘めています。

3) プロジェクトの目的

森林や木材を新たな発想や観点で捉えなおし、その多様な魅力や価値を含めた商品・サービス化を行い、流通を生み出すことで、森林資源を生かしたビジネスを具現化することを目指す。

4) 活動内容

① 広葉樹や針葉樹による新しい商品づくり

(家具、工芸、おもちゃ、インテリア、食品など)

② 木材のバイオマス利用の促進(薪、チップ、炭、熱ボイラー利用など)

③ 琵琶湖水源としての森林価値を活かすための具体策の検討、商品・サービス化

< 想定される活動例 >

- ・ 高島特有の針葉樹「アテ材」を活かした家具・建材の流通
- ・ 二次林の広葉樹を素材とした家具・おもちゃの商品化
- ・ 広葉樹を原木シイタケのホダ木として循環利用する特産品化
- ・ 森林資源の 3D デジタル管理による DX 支援、流通の仕組みづくり
- ・ 薪やチップなどバイオマス燃料向け加工と、地域内利用の促進
- ・ 地域性苗木による森づくりプログラムの企画・開発・運営

- ・森林由来カーボンクレジットなど、環境価値の取引企画と実践

< 着任後のロードマップ（一例） >

- 【1年目】地域内森林資源のリサーチと再評価、商品化企画
- 【2年目】森林資源活用商品の試作、流通開拓、広報 PR とブランド化の推進
- 【3年目】生産加工体制の確立、セールスの実践

5) 活動地域／活動拠点／関連団体

【活動地域】 全域

【関連団体】 高島市森林組合

<https://takashima-forest.jp/>

6) 求める人物像

- ・山や森、木のこと大好きな方
- ・活動する地域コミュニティになじめる方
- ・情報の編集、デザイン、発信ができる方

< 活かすことのできる経験やスキル >

- ・林業施業、森林プランナー、木材加工など、森に関わる仕事経験
- ・建築施工、家具・おもちゃ製造、造園など、ものづくりに関わる経験
- ・建築設計、インテリアデザイン、イベント企画などの経験

7) 募集人数

1 名

制度の「福祉」から、だれもが関わる「ふくし」へ

～ 人口減少・高齢化地域の生活を支える人・場・仕組みを広げる

1) プロジェクトの魅力

人手不足が深刻な福祉分野で新しい仕組みをつくる挑戦！行政や専門職はもちろん、領域や地域を越えたつながりを生み、支え合う社会を高島から実現。人口減少時代であっても誰ひとり取り残さない地域をつくるプロジェクトに、あなたの力が必要です！

2) プロジェクトの背景

人口減少や高齢化が進むなかで、移動、見守り、孤独・孤立、地域医療など、制度サービスだけでは完結しない生活課題が広がっています。あわせて、介護・福祉・医療分野の人材不足が深刻化し、法人や専門職だけで地域生活を支え続けることは限界を迎えつつあります。

3) プロジェクトの目的

福祉の人材不足が深刻化し、生活課題の複合化が進むなか、単一法人や福祉の制度内で抱えこまず、福祉と地域づくりとのあいだに立ち、場をつくり、活動や関係を広げながら、地域生活を支える担い手を増やす役割を担っていただき、これまでにない出会いや関わり、役割や活動を生み出し、これからの「ふくし」をつくっていくことを目的としています。

4) 活動内容

- ① 今ある福祉だけでは対応できない、
くらしの困りごとを解消し、支え合いを具現化するための取組み・仕組みづくり
- ② 分野や業界を越えた生活課題・福祉課題に取り組むネットワークづくり・場づくり
- ③ 福祉や地域活動に関心をもつ人、働き手を増やすための企画・情報発信

<想定される活動例>

- ・住民、福祉・介護・医療関係者、まちづくり関係者等とのネットワークづくり
- ・地域共生社会などに関する勉強会の企画運営
- ・新たな切り口での福祉の魅力発信、地域採用の推進
- ・福祉や地域活動に関わる人を増やすためのイベント等の企画運営
- ・ボランティア、プロボノ、地域活動、トライアルステイ等のプログラム整備
- ・施設見学や地域体験プログラム等のコンテンツづくり、広報、運営

- ・学校や地域と連携した福祉教育の実施

＜着任後のロードマップ（一例）＞

- 【1年目】地域調査と関係づくり、地域内での勉強会・研究会の企画運営
- 【2年目】福祉の魅力発信、地域採用の推進、各種プログラムの企画運営
- 【3年目】さまざまな場・活動・プロジェクトの企画運営、仕組みづくり

5) 活動地域／活動拠点／関連団体

【活動地域】全域

【関連団体】高島市介護サービス事業者協議会、ふくしデザインセンターたかしま

<https://shiga-kaigosa-ren.jp/>

https://note.com/fdc_takashima

6) 求める人物像

- ・福祉、介護、医療業界での現場経験がある方
- ・誰ひとり取り残さない共生社会の実現に向けて、専門職の枠外からアプローチしたい方
- ・採用、人材育成、キャリア支援の経験や関心がある方
- ・対人コミュニケーションだけでなく、仕組みや制度、組織や社会構造に関心のある方

＜活かすことのできる経験やスキル＞

- ・イベントやプログラムなどの企画運営
- ・ファシリテーション、場づくり
- ・まちづくり、地域コーディネート、コミュニティデザイン
- ・情報編集、広報・PR

7) 募集人数

1名

高島市を編集・デザインする

～ ネットワーキングと情報編集で、まちの魅力化を推進！

1) プロジェクトの魅力

世代や分野を越え、さまざまな人たちと関わりながら、まちの魅力を掘り起こし、編集・デザインしていくプロジェクトです。人々の思いに触れながら、新たな流れを生み出す活動に挑戦できます！

2) プロジェクトの背景

高島市には、それぞれの地域・分野で活動するプレイヤーは存在しています。しかし、地域が広いこともあり、それらの活動が個別で行われていることも多く、高島市というまち全体としての魅力が市内外に十分に伝わっているとは言えません。地域に当たり前にあるものの面白さや価値が可視化されておらず、もったいない現状が生まれています。

3) プロジェクトの目的

高島市というまちを編集し、地域や分野を越えたネットワークや企画をつくり、市内外に情報を届け、これまでになかった活動や挑戦を生み出していくプレイヤー兼コーディネーター役を期待しています。さまざまなものごとの「あいだ」に立ち、今あるものの価値を再発見し、それらを結び直すことで、まちの魅力化を推進することを目的としています。

4) 活動内容

- ① 市内の地域活動・団体・キーパーソン等の調査、関係づくり、ネットワーキング
- ② さまざまな地域情報の編集、デザイン、広報 PR
- ③ 地域・分野・世代を越えた人や活動を結びつける企画づくりとコーディネート

< 想定される活動例 >

- ・市内の活動団体、キーパーソン、地域資源等への取材・フィールドワーク
- ・まちの人や活動を紹介するメディア、冊子等の企画制作・運営
- ・ことば、写真、映像、デザイン等を活用した地域の魅力発信
- ・地域・分野・世代を越えた場づくり、イベント等の企画運営
- ・複数の地域資源を結びつけた新たな企画・プロジェクト等の立ち上げ

< 着任後のロードマップ（一例） >

【1年目】地域調査、地域内での関係づくり、ネットワーキング

【2年目】地域活動の広報・編集・デザイン、さまざまな場づくりの企画運営

【3年目】地域活動の広報・編集・デザイン、さまざまな場づくりの企画運営

5) 活動地域／活動拠点／関連団体

【活動地域】全域

【関連団体】まちづくり関係団体

6) 求める人物像

- ・今あるものに魅力や価値を見出そうとできる方
- ・人の話をよく聞き、その背景を理解しようとしてできる方
- ・新たな価値や魅力を見出し、それを周りに伝えることができる方
- ・ことばやデザインを大切にしている方

〈 活かすことのできる経験やスキル 〉

- ・編集、デザイン、ライティング、写真、映像
- ・広報、PR
- ・地域づくり、コミュニティデザイン
- ・プロジェクトマネジメント
- ・イベントやプログラムの企画運営
- ・Illustrator、Photoshop などを使える
- ・不動産、空き家活用の経験や知識がある

7) 募集人数

1名

2、業務形態

1) 業務委託型地域おこし協力隊員として、高島市が委嘱します。

*市との雇用関係はありません。

2) 期間は、着任日から令和 9 年 3 月 31 日までです。

*着任日は、令和 8 年 12 月 1 日からを想定しています。

選考の進行状況を踏まえ、協議・相談して決定します。

*委嘱期間は、毎年度更新となります。通算で丸 3 年になるまで延長が可能です。

*業務への姿勢や態度、市民の方から不審を抱かれる言動があった場合など、協力隊員としてふさわしくないと市が判断した場合は、委嘱期間中であっても、その委嘱を解く場合があります。

3) 着任後は、日次と月次で活動報告書の提出をお願いします。

定期的に市とのミーティングを行います。

年に 1 回程度、活動報告会を開催します。その場で活動報告を行っていただきます。

4) 副業は、活動に支障のない範囲で可能です。事前に市にご相談ください。

3、報償費

月額 242,000 円

・報償費は、所得税を源泉徴収して支払います。

・市と雇用関係にないことから、所得税の年末調整は行いません。

自ら税務署への確定申告が必要ですのでご了承ください。

4、活動経費

報償費とは別に、地域おこし協力隊員としての活動に必要な経費として、その予算の範囲内で年間最大 200 万円を上限とし支出します。(年度途中の着任、退任により活動期間が 1 年に満たない場合は、活動期間の月数等により活動費の上限額が変わります)

この活動経費は、地域協力活動を行ううえで必要と認められるものに限られます。実際の使用にあたっては、事前に市と協議・相談のうえ、使用の可否や金額を決定するものとします。

<活動経費の例>

・住居費（月額 50,000 円以内）

- ・車両リース費および燃料費
- ・備品（パソコン、プリンターなど）のリース費
- ・事務用品など消耗品費
- ・研修等への旅費、参加費
- ・資格取得費（*活動中に必要と認められる資格、もしくは活動後に高島市内で起業するために必要な資格等に限りです）
- ・ネット通信費など

5、福利厚生

- 1) 市との雇用契約を結ばないため、健康保険、国民年金等の社会保険料は自己負担となります。また、活動中の傷害保険等も自ら加入ください。
- 2) 住居についての情報提供は行いますが、確保・契約はご自身でお願いします。尚、住居家賃は活動経費として計上することが可能です。詳細は、「4、活動経費」をご確認ください。
- 3) 車両やパソコンは原則として持ち込みとします。お持ちでない方は、リース費用として活動経費で計上することが可能です。詳細は、「4、活動経費」をご確認ください。
- 4) 引越し費用や家財費用、生活備品、食費、水道光熱費、自治会費など生活に必要な費用については、自己負担となります。

6、募集要件

以下のすべての要件を満たす方となります。

- 1) 以下のいずれかの居住地要件を満たす方

*居住地要件の詳細は、総務省の「地域おこし協力隊」関連ページをご確認ください。

- A) 3大都市圏をはじめとする都市地域または地方都市（過疎、山村、離島、半島等の条件不利地を除く）に生活の拠点を置いている方
- B) 他の市町村において「地域おこし協力隊員」であった方（同一地域において2年以上活動し、かつ解嘱1年以内に限る）
- C) 語学指導等を行う外国青年招致事業（以下「JETプログラム」という）を終了した方で、JETプログラム参加者としての活動が2年以上あり、かつJETプログラムを終了した日から1年以内の方
- D) 海外に在留し、市町村が備える住民基本台帳に登録されていない方

- 2) 隊員委嘱後に、高島市に住民票を移し、生活の拠点を移すことができる方

*住民票の異動は委嘱後に行っていただきます。

*委嘱前に住民票を移した場合、原則として応募資格を失います。

事前に必ず市にご相談ください。

- 3) 任期終了後も、高島市での居住を前向きに検討いただける方
- 4) 心身ともに健康な状態で、高島での活動に誠実かつ意欲的に取り組める方
- 5) 普通自動車運転免許（限定免許可）を有している方、または取得予定の方
- 6) パソコン（ワード/エクセル/メール等）の基本的な操作ができる方
- 7) 地方公務員法第 16 条に規定する欠格条項に該当しない方
- 8) 税金の滞納がない方

7、地域おこし協力隊員に共通して求めている人物要件

以下は、高島市の地域おこし協力隊員として、
どのプロジェクトにおいても共通して求めている人物要件です。

- ・高島の人や暮らしに関心をもち、よく話を聞き、丁寧に関わることができる方
- ・地域、行政、関係団体、他の隊員などと協働・連携できる方
- ・自ら課題やテーマを見つけ、提案し実行できる主体性のある方
- ・やったことのないことや苦手なことも、柔軟な考えをもっておもしろがれる方
- ・基本的な事務や数値管理に抵抗がない方

*「1、プロジェクト内容」には、それぞれのプロジェクトで求めている人物要件を記載しています。別途ご確認ください。

8、応募方法

1) 募集期間

令和 8 年 9 月 1 日（火）～ 9 月 30 日（水）

2) 応募方法

エントリーシート（別紙）を、公式サイト内 HP エントリーフォーム、メール、郵送、持参のいずれかの方法にてご提出ください。

*提出いただいたエントリーシートは、返却いたしません。

*応募にかかる経費（書類郵送料や交通費等）は全て応募者負担となります。

*尚、記載された個人情報については選考目的以外には使用しません。

3) 提出先

高島市地域おこし協力隊募集・採用・活動支援等事業委託受託者

ぼくみん・山笑う共同事業体（担当：瀬川、大森）

〒520-1501 滋賀県高島市新旭町旭 870-7 TAKASHIMA BASE 内

電話番号：0740-20-9030 / e-mail：info@all-takashima.jp

9、選考の流れ

地域おこし協力隊制度は、隊員・地域・行政の「三方よし」の関係が大切だと言われています。隊員の方にとっても、どこに暮らし働くのかは、人生に大きな影響を与えていると思いますし、地域や行政にとっても、どんな隊員の方とどのように一緒にするのかは、高島市のこれからに大きく影響するものだと考えています。

私たちは、隊員・地域・行政の三者の納得と協力のうえで着任後の地域活動を始めていけることを目指し、お互いの本音と相性を理解できるように、応募いただいた方と丁寧な対話を積み重ねていく選考プロセスをとっています。

1) 書類選考

応募書類の受付後、おおむね1週間程度で合否結果をお知らせします。

2) 1次選考（オンラインあるいは対面）

書類選考合格者の方を対象に、

オンラインあるいは対面にて、30分程度の1次面接を行います。

おおむね1週間程度で合否結果をお知らせします。

3) 2次選考（プレゼンテーション）

1次選考合格者の方を対象に、高島市にて対面による2次選考を行います。

応募者から本業務に係るプレゼンテーションを実施いただきます。

この機会にあわせ、応募いただいたプロジェクトの現地視察も可能です。

住民票抄本（取得3ヶ月以内）の原本を持参・提出いただくことになります。

おおむね1週間程度で合否結果をお知らせします。

4) 最終面接（対面）

2次面接合格者の方を対象に、高島市役所にて最終面接を行います。

おおむね1週間程度で合否結果をお知らせします。

*上記選考に要する交通費及び宿泊費等は自己負担となります。

*面接の日時や会場等の詳細は、合格通知の折にご相談させていただきます。

*書類選考から内定通知までに要する期間としては、1ヶ月から3ヶ月程度を想定ください。

10、オンライン説明会、現地説明会ほか

以下の説明会等への参加は、応募にあたっての必須要件ではありません。また、選考にも関係はありません。高島市の地域おこし協力隊についての理解を深めたり、高島市に関心をもっていただきたいという考えのもとで実施していますので、ご関心のある方は、ぜひご参加ください。詳細や参加申込については、事務局までお問い合わせください。

キックオフイベント

募集開始に合わせて、「オールたかしま」に関わるメンバーが登壇し、高島市ではじまる地域おこし協力隊事業の背景やそれぞれの思いを語るイベントです。

日時：2026年9月7日（月）19:30～21:00

会場：オンライン（Zoom）

参加費：無料

申込：<http://all-takashima-kickoff.peatix.com>

オンライン説明会

内容：高島市地域おこし協力隊の募集背景、概要、プロジェクト紹介など

日程：2026年9月9日（水）、9月15日（火）、9月30日（水）

時間：いずれも 19:30-20:30

会場：オンライン（Zoom）

参加費：無料

申込：<http://all-takashima-meeting.peatix.com>

移住フェアへのブース出展

ふるさと回帰フェア 2026

日時：2026年9月12日（土）10:00～16:30

会場：東京国際フォーラム ホール E、ロビーギャラリー

入場料：無料

*予約しなくても参加は可能ですが、会場での来場登録が必要になります。

事前登録をしていただくと当日の入場がスムーズです。

事前登録フォーム：https://app.spot-recorder.jp/158860_furusato2026/

東京・京都でのイベント

○ 東京：しごとバー「地域おこしは自分おこし」(*オンラインでも参加可能)

内容：求人メディア「日本仕事百貨」が運営するイベントに、メンバーが登壇します。

日時：2026年9月11日(金) 19:30~20:30

会場：リトルトーキョー4F(東京都江東区三好1-7-14)

参加費：無料

申込：<https://shigotobar260911.peatix.com/>

○ 京都：ぼくみんと考える地域おこし ~高島で地域おこし協力隊がはじまります

ぼくみんと考える地域おこし ~高島で地域おこし協力隊がはじまります

内容：高島市地域おこし協力隊の募集背景や概要について、対面でお話しします。

プログラム終了後には懇親会(※有料)もあります。

日時：2026年9月19日(土) 14:00~16:00

会場：ぼくみんオフィス(京都市下京区五条高倉角堺町21 ジムキノウエダビル501)

参加費：無料

申込：<http://takashima-talk.peatix.com>

高島市での現地体験プログラム

高島市の暮らしや仕事と出会い、

地域の人たちと交わる1泊2日の現地体験プログラムを開催します。

活動エリア周辺の散策を行い、高島の風景や営みに出会い、

トークセッションや食事を通じて、高島の人たちの声に触れることができます。

日時：2026年9月21日(月) 13:30集合、9月22日(火) 14:00解散

プログラム内容：高島の人たちによるクロストーク、BBQで交流、お店や名所の散策など

集合・解散場所：TAKASHIMA BASE(滋賀県高島市新旭町旭870-7)

参加費：無料

*ただし、交通費・宿泊費・食費等は実費となります。

*詳細は、参加をご希望される方にお伝えいたします。お問い合わせください。

申込：<http://all-takashima-tour.peatix.com>

* 本事業の受託者である（一社）ぼくみんなが運営する地域拠点「TAKASHIMA BASE」は、13:00-20:00 で週 4 日オープンしています。どうぞ気軽にお立ち寄りください。営業状況の確認は、「TAKASHIMA BASE」の Instagram をご確認ください。

https://www.instagram.com/takashima_base/

* 求人メディア「日本仕事百貨」にて、2026 年 9 月 7 日から 30 日まで、高島市の地域おこし協力隊に関する特設ページがオープンします。9 月 16 日から順次新たな記事もリリースしていく予定です。ぜひご覧ください。

<https://shigoto100.com/column/all-takashima>

（10 月 1 日以後も「日本仕事百貨」に掲載記事は残ります）

オンライン相談

応募をご検討いただいている方向けに、個別でのオンライン相談を行います。制度概要や活動内容等の認識を深めるために実施するもので、選考ではありません。土日祝日や早朝、夜間も含めて、ご都合に合わせた時間帯で調整します。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

11、その他

- ・ 募集に関するお問い合わせは、メールや電話などでお気軽にご連絡ください。
- ・ ただし、選考の経過についてのお問い合わせには応じられませんのでご了承ください。
- ・ 最終面接通過後の内定者には、税金等の滞納のない証明書を提出いただきます。（納税証明書や完納証明など。令和 8 年 4 月 1 日以降のもの。コピー可。令和 8 年 1 月 1 日時点で住所のあった市区町村にて取得いただけます）
- ・ 公式サイト（<https://all-takashima.jp>）を開設しています。FAQ（よくあるご質問とそこご返答）も掲載しています。ぜひご覧ください。

12、応募・問い合わせ先

高島市地域おこし協力隊募集・採用・活動支援等事業委託受託者
ぼくみんな・山笑う共同事業体（担当：瀬川、大森）

〒520-1501 滋賀県高島市新旭町旭 870-7 TAKASHIMA BASE 内

電話番号：0740-20-9030 / e-mail：info@all-takashima.jp

13、市の担当課連絡先

高島市役所 市民協働課 地域おこし協力隊担当（梅村淳、石田）

〒520-1592 滋賀県高島市新旭町北畑 565

電話番号：0740-25-8526



オールたかしまで
地域を漕ぎ進める

滋賀県
高島市
協力隊

滋賀県高島市では
地域おこし協力隊を
募集しています

問い合わせ
オールたかし事務局
ぼくみん・山笑う共同事業体
info@all-takashima.jp
<https://all-takashima.jp>



Instagram



Web

滋賀県高島市で、地域おこし協力隊を募集します。

地域おこしは、地域おこし協力隊員だけでなく、みんなで取り組むもの。

高島市は、市役所・コーディネート団体・地域住民による「オールたかしま」で

あなたを迎え入れます。わたしたちとともに、地域おこしを仕事にしていきませんか？

6つのプロジェクト

1 朽木地域の
まちづくりを支える

2 高島の新特産品
オリーブを、食卓へ

3 高島の観光を、
次のステージへ

4 森の恵みの豊かさを、
ビジネスに！

5 制度の「福祉」から、
だれもが関わる「ふくし」へ

6 高島市を
編集・デザインする

スケジュール

- 9.7 月 キックオフイベント 19:30～21:00
- 9.9 水 オンライン説明会 19:30～20:30
- 9.11 金 しごとバー@東京
- 9.12 土 ふるさと回帰フェア@東京
- 9.15 火 オンライン説明会 19:30～20:30
- 9.19 土 説明会@京都 14:00～16:00
- 9.21 月
| 高島体験プログラム
- 9.22 火
- 9.30 水 オンライン説明会 19:30～20:30

募集概要

詳細は募集要項をご確認ください

- 募集人数 5名
- 業務形態 業務委託型地域おこし協力隊員
- 報償金 月額 242,000円
- 募集期間 令和8年9月1日(火)～9月30日(水)

求人メディア「日本仕事百貨」にて、2026年9月7日から30日まで、高島市の地域おこし協力隊に関する特設ページがオープンします。9月中旬から順次新たな記事もリリースしていく予定です。ぜひご覧ください。



募集要項や説明会・イベントの詳細は、
公式サイトをご覧ください。 →

